

## ネイティブ バチルス属 プリンヌクレオシドホスホリラーゼ

Cat. No. DIA-164

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** プリンヌクレオシドホスホリラーゼ（**PNPase**とも呼ばれる）は、プリン代謝に関与する酵素（**EC 2.4.2.1**）です。**PNP**はアデノシンをアデニンに、イノシンをヒポキサンチンに、グアノシンをグアニンに代謝し、それぞれのケースでリボースリン酸を生成します。**NP**はプリンヌクレオシドホスホリラーゼという酵素をコードしており、アデノシンデアミナーゼ（**ADA**）と共にプリンの異化において重要な役割を果たし、これをサルベージ経路と呼びます。いずれかの酵素の欠陥は重度の複合免疫不全（**SCID**）を引き起こします。混乱を招くことに、同じ略語（**PNPase**）は、別の無関係な酵素であるポリヌクレオチドホスホリラーゼにも使用されます。

**用途** 無機リン酸の酵素的測定に有用

**別名** イノシンホスホリラーゼ; **PNPase**; **PUNPI**; **PUNPII**; イノシン-グアノシンホスホリラーゼ; ヌクレオチドホスファターゼ; プリンデオキシヌクレオシドホスホリラーゼ; プリンデオキシリボヌクレオシドホスホリラーゼ; プリンヌクレオシドホスホリラーゼ; プリンリボヌクレオシドホスホリラーゼ; プリンヌクレオシド: リン酸リボシルトランスフェラーゼ; **EC 2.4.2.1**

### 製品情報

**由来** バチルス属

**外形** 無色から淡褐色の溶液

**形態** 液体

**EC番号** EC 2.4.2.1

**CAS登録番号** 9030-21-1

**活性** > 500U/mL

**混入物** NADHオキシダーゼ < 0.002%

**pH安定性** 6.0-10.0 (37°C (トリス-HClバッファー))

**最適pH** 8

**熱安定性** 65°C以下で安定 (pH 8.5、10分)

**阻害剤** Ag<sup>+</sup>, Hg<sup>2+</sup>

**代謝経路** ニコチン酸とニコチンアミドの代謝; プリン代謝; ピリミジン代謝; ヌクレオチド代謝。

**機能** プリンヌクレオシドホスホリラーゼ活性; プリンヌクレオシドホスホリラーゼ活性; プリンヌクレオシドホスホリラーゼ活性。

### 保管・発送情報

**保存方法** -20°C